

まちのあだい

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。

〒811-3293 (住所不要)
 福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行
 ☎43・8113

「空手 全国大会・九州大会出場」しました

今年の夏、宗像空手道教室(師範:関屋嘉治さん)から市内の小中学生3人がそれぞれ全国大会・九州大会に出場しました。

福間中学2年生の城野諒介さんは中体連県大会で3位となり、8月4日～5日に佐賀県総合体育館で開催された九州中学校空手道競技大会に出場しました。

福間南小学6年生の城野慧介さんは全空連県大会で準優勝し、8月25日～26日に東京武道館で開催された全日本少年少女空手道選手大会に出場しました。

福間中学3年生の仲原沙耶さんは剛柔会県大会で3位となり、7月15日～16日に千葉県の幕張メッセで開催された剛柔会全国空手道選手権大会に出場しました。

3人も初戦敗退と残念な結果となりましたが、県大会以上の緊張感を感じながら精一杯闘うことができました。この経験を胸にまた次へと挑戦していきます。



▲左から城野諒介さん、城野慧介さん、仲原沙耶さん

ボーイスカウトで「菊スカウト」を受章



▲小川県知事の左が大窪さん、その左上が竹本さん

ボーイスカウト課程の最高の級である菊スカウトを受章した福津第1団の大窪明日翔さんと竹本隼人さん(共に津屋崎中学3年生)他41人の県内の隊員が、連盟長の小川知事を表敬訪問しました。

知事は「皆さんの日頃の努力が認められ、大変素晴らしい章を受章されました。この国や世界の将来を支えているのは皆さんです。これからも仲間を大切に、頑張ってください」と激励されました。

第52回全国中学校水泳競技大会に出場

8月21日～23日に、栃木県で第52回全国中学校水泳競技大会が開催され、津屋崎中学3年生の花田大地さんがバタフライ100m・200mの部に出場しました。

花田さんは、お兄さんの影響で、2歳から水泳を始めました。バタフライ200mの部では、県大会で2位、九州大会では3位、全国大会では25位と優秀な成績を収めました。

「大会で結果が出たときはうれしい」と語る花田さんの目標は、国体に出場することです。



▲栃木県の全国大会の会場

ぎふ清流国体女子サッカーのメンバーに選ばれました

10月上旬に岐阜県で開催される「ぎふ清流国体」の女子サッカーの部に福岡県の代表メンバーとして、福津市から福岡大学1年生の池田奈津美さん、光陵高校3年生の小田すずさん、福間中学3年生の箴島彩佳さんの3人の選手が選ばれました。

池田さんは、小学校からサッカーを始め、上西郷ウエストキッズで活躍。中学生までは男子と同じピッチでプレーしていたといいます。高校は大阪桐蔭高校へ進学。高校3年時には、全国高校選手権で準優勝をしました。

小田さんは、小学校からサッカーを始め、FC神興で活躍。中学生から女子サッカーの福岡県トップクラブの福岡J・アンクラスに所属し、今年度は、日本女子サッカー最高リーグのなでしこリーグに出場し、活躍しています。

箴島さんは、小学生からサッカーを始め、FC福間で活躍。中学校の部活の他、県選抜や女子サッカークラブでトレーニングに励んでいます。

九州ブロック国体では、大分県との決定戦において、0-0の延長戦の後半に池田さんのパスから小田さんが得点をきめ、本国体への出場を引き寄せ、大きく貢献しました。



▲左から箴島彩佳さん、池田奈津美さん、小田すずさん

第42回全国中学校相撲選手権大会に出場

8月18日から19日に両国国技館で行われた第42回全国中学校相撲選手権大会に福間中学3年生の坂口旭さんと津屋崎中学3年生の大塔芳貴さんが出場しました。

2人は小学生から相撲を始めました。宮地嶽神社の相撲場で練習を重ね、福岡県大会などで優秀な成績を収めています。



▲「相撲は自分の心に勝つと試合でも勝てる」と語る大塔さん



▲「高校ではインターハイに出てみたい」と語る坂口さん



▲オープニングイベントでテープカット

新しい住民自治のために

福間郷づくり交流センターふくまりんオープン

8月18日、「福間郷づくり交流センターふくまりん」のオープニングイベントがありました。「ふくまりん」は、福間小校区の郷づくり活動の場・住民交流の場の施設です。記念講演では、元杷木町町長の中嶋玲子さんが「老若男女が地域づくりに参画し、個人の問題を地域の課題としてしっかり捉え、郷づくりに取り組んでいきましょう」とエールを送りました。午後からは、福間小1年生のかわいいダンスや、てんとうむし体操、松林クイズ、子育てサロンなどが行われ、元気な子どもたちでにぎわいました。

福岡のうまいものをアピール

福岡うまいものフェアを開催されました

8月25日、イオンモール福津で「福岡うまいものフェア」のイベントが開催されました。

博多和牛や梨、福津市の鯛、宮若市の果物などの福岡のうまいものオークションがありました。ステージでは、ゆるキャラダンスショー、フラダンスショー、ミュージカルなどがあり、たくさんの人でにぎわっていました。

また、会場では、ふくつの海スイーツなどの試食が配られたり、粗品のプレゼントがあったりと、おいしく楽しいイベントとなりました。



▲パートナーシップの握手を交わす様子



▲津屋崎の浜辺で神秘的な月明かりに照らされながら映画を楽しむ人たち

まちのあだい

神秘的な月明かりの下で

津屋崎納涼上映会が開かれました

8月25日、津屋崎の砂浜で映画が上映されました。主催は福津映画祭実行委員会。

集まった観客は砂浜にごさを敷いて、ラムネを飲んだり、軽食を楽しんだりしながら陽が落ちるのを待ちます。午後7時30分からいよいよ上映開始。この日上映されたのは『ナビィの恋』、南の楽園で紡がれる、唄って、笑って、ちょっぴりせつない恋の物語です。

200人以上の観客が、神秘的な月明かりの下、裸足になって砂を感じながら映画を鑑賞していました。

11月2日～4日には、津屋崎千軒で「福津2012映画祭」が催されます。ぜひお越しください。



市民広報ボランティア



又ぜーうきうき夏祭り

大和公園で8月25日、大和地区のサマーイベント「又ぜーうきうき夏祭り」が開かれ、訪れた人たちは、出店やステージイベントを楽しみました。オープニングは、法被を着た地元の子どもたちによる子どもみこしが元気に入場。ステージではダンスや太鼓演奏、アイスまんじゅうの早食い競争などが次々と催され、子どもも大人も一緒に祭りを楽しみました。【村田敬子】



南町盆踊り大会

8月15日に南町公民館広場で盆踊り大会がありました。この地区では昔、初盆の家を三味線と太鼓のリズムに合わせて唄い手と踊り手が回って供養したとされています。

炭坑節から始まり、夜も更けた頃に、江戸時代から続く「きじのめんどり」踊りへ。身振り手振りがユニークな踊りで、仮装した男性も飛び入り、一緒にフィナーレを迎えました。「この伝統行事を続けて欲しい」という参加者の声が目撃されました。【櫻井紀子】



盆踊り大会

老若男女の約200人が緑町公民館広場に集い、初盆の仏様に盆踊りを捧げました。「きじのめんどり」や「高い山」などの伝統の舞、子ども向けには「アンパンマン」「ミッキーマウス」など誰もが参加できるように工夫されていました。

この地区の踊りは400年～500年前から継承され、福間浦盆踊り保存会によって守られているそうです。【山本武利】



八並区盆踊り大会

8月13日八並公民館で盆踊り大会が開催されました。ラムネ飲み競争に盆踊り、焼きそばやかき氷などの出店があり、多くの人でにぎわいました。子どもたちの「よさこい音頭」は、赤い法被に揃えた踊りで、迫力満点。

日頃疎遠になっている人たちに会え、大人も子どもも話が弾んでいました。最後の花火が終わっても、興奮冷めやらぬ様子で、家路につくのが名残惜しそうでした。

【占部祥代】

みんな大好き!
わが家の宝



みうら りりか
三浦 莉々花ちゃん
平成23年6月28日生
花見3区

いつもいたずらをしてみんなを困らせてるけど、リーちゃん的笑容がとってもカワイイので許してしまいます。わが家のアイドルです。これからも、周りの人を笑顔で和ませてね♥
パパもママもとっても大好きだよ♡
元気にすくすくと育ててね♡

たなか ひな
田中 英菜ちゃん
平成19年10月16日生

たなか いぶき
田中 芽紀ちゃん
平成22年7月4日生



ひな、5歳の誕生日おめでとう☆保育所が大好きで、今は毎日運動会の練習頑張ってるね♪
これからも姉弟、仲良く元気いっぱい大きくなってね。

まちのわだい

～睦町の午後～

mikiriが古民家ライブ

8月19日、古民家ぎやらりい睦で、青木悟さんと桑野真帆さんによるライブがありました。ユニット名はmikiri。オリジナル曲の「夜明け」や、この日のために作曲された「あぜみち」など10曲以上が演奏されました。
桑野さんの気取らない歌声と青木さんの歯切れのよいギターが、この空間と調和して、懐かしい雰囲気がかも醸し出していました。



▲オリジナル曲「夜明け」を熱唱するmikiri



▲地図や写真を見ながら意見を出し合う参加者の皆さん

みんなで話し、学びました

景観まちづくりセミナーを開催

8月26日、中央公民館で「ふくつ景観まちづくりセミナー」を開催しました。これは景観計画策定事業の一環として、みんなで景観について話し合い、学ぶイベントです。
当日は市内外から42人が参加し、「ワールドカフェ」と呼ばれる話し合いを行った後、景観専門家の仲間浩一さんが講義。参加者からは「講義に感銘を受けた」「あっという間だった」などの感想があちこちから上がっていました。

市民広報ボランティア



▲図書の贈呈式の様子

中学校の図書室の本が増えました

市内3中学校に図書贈呈

市民団体のマスカットグループと津屋崎さざなみ会が、福間中学校・福間東中学校・津屋崎中学校にそれぞれ10万円分の図書を贈呈しました。
この図書は、上記の2団体の古紙や空き缶回収などの慈善活動により寄付されたものです。



第8回福津市区対抗バレーボール大会

9月9日に第8回福津市区対抗バレーボール大会が福間体育センターなど3会場で行われました。全25チーム、432人の参加でした。バレー経験を問わず、全員が一生懸命ボールを拾っていました。得点が入ったときだけでなく、失敗しても声を掛け合う姿がとても印象的でした。
試合の合間には他のチームの応援をするなど、地域のつながりもみられ、とても盛り上がっていました。
【下田弘美】



市内一斉清掃

9月2日、市内一斉清掃がありました。東福間4丁目は団地で棟が多く、棟別に朝7時から清掃が始まりました。周辺の草刈り、溝の土砂上げなどの重労働もありましたが、大人も子どもも気持ちの良い汗を流していました。
清掃の後を見ると美しく、参加した人は「良いことをした」と喜んでいました。
【藤山謙治】



紙で創る立体オブジェのワークショップ

7月31日から8月5日まで第6回読書まつりが開催されました。その中で8月3日は「おはなしの会」と「紙で創るワークショップ」のイベントがありました。折り紙・紋切り・ペーパークラフトのコーナーがあり、切ったり折ったりと自由に作品を作ることができました。子どもたちの表情は真剣で、楽しい作品がたくさんできました。
【西ノ原ゆき子】



そうめん流し

上西郷小学校で子どもたちがコップと箸作りに挑戦しました。ナイフやノコギリを使い、マイコップとマイ箸を竹で作ります。指導員の手ほどきと一緒に参加したお父さんお母さんも一生懸命です。お昼のそうめん流しでは、自分で作った箸で、そうめんを上手にすくって食べていました。
手づくりの楽しさを子どもたちに知ってほしいと世話係の人も楽しそうでした。
【福崎信一】